

タイ国にコイルセンターを設立

Establishment of Coil Center in Thailand

当社は2010年2月4日、タイ国バンコク近郊に、100%出資のコイルセンターを設立しました。自動車熱交換器用アルミニウム製品の加工販売の拡大を主な目的としたもので、当社国内工場および中国の板圧延合弁会社からの素条をスリッタ加工することからはじめ、お客様のご要求に応え、今後機能を充実拡大していく予定です。

東南アジア・インド地域における自動車の需要は、今後大きな伸びが予想されます。当社は当該地域において直接事業化を通じ、自動車熱交換器用をはじめとするアルミニウム圧延品の需要拡大に積極的に対応し、新しいお客様と新需要の開拓を図ります。

また、インドネシアの押出合弁会社であるフルカワ・インダール・アルミナム社(PT Furukawa Indal Aluminum Co., Ltd., 社長:吉田明典, 資本金:400万USドル, 1998年3月設立)の押出製品と併せた販売を強化し、当該地域のお客様のさまざまなアルミニウム材料へのご要求に対応していきます。



完成予想図

Completion image of the new coil center.

【新会社の概要】

会社名: FURUKAWA-SKY ALUMINUM
(THAILAND) CO., LTD
所在地: タイ国アユタヤ県ロジャーナ工業団地内
社長(非常勤): 長南邦年(古河スカイ(株)取締役営業本部副本部長)
資本金: 1億6千万バーツ(約4億8千万円)
出資: 古河スカイ(株)100%
設立: 2010年2月4日
操業開始: 2010年末(予定)
事業内容: アルミニウム圧延品の加工・販売
生産量: 月産約300トン(2013年目標)
売上高: 年約5億5千万バーツ(約17億円)
(2013年目標)